

第 10 回受賞者紹介シート

ふりがな よしざわ のぶたか 氏 名 吉澤 延隆	
分野：音楽（箏） 所属：沢井箏曲院宇都宮研究会，宇都宮ユース邦楽合奏団	
生年月日 昭和 57 年 4 月 22 日生	性別 男
出身校 宇都宮市立昭和小学校 宇都宮市立星が丘中学校	
【PROFILE】 7歳より、箏を和久文子氏のもとで始める。 平成18年 在学中に、文化庁新進芸術家国内研修制度研修員に採用され、箏、十七絃箏を菊地梯子、沢井一恵、福永千恵子、地歌三絃を芦垣美穂、アナリーゼを嶋津武仁の各氏に師事。 平成19年 東海大学大学院芸術学研究科音響芸術専攻修士課程修了。修士論文は、『「現代邦楽」における十七絃箏の展開—菊地梯子氏の活動を中心に—』	
【主な活動内容，実績】 平成20年 第15回賢順記念全国箏曲コンクール 最高賞である賢順賞を受賞。 平成21年 「うつのみや市民賞」受賞。 NHK教育テレビ 芸能花舞台「今かがやく若手たち」に出演し、全国放送が好評を得る。 翻案劇「サロメ」（主催：テレビ朝日、演出：鈴木勝秀）の楽師として十七絃箏を担当し、全国全公演に出演。 同世代の作曲家への新作委嘱初演を含めたプログラムによる「吉澤延隆箏リサイタル—展開—」を東京・けやきホールにて開催。 平成22年 日本・トルコ友好年「MATSURI 2010 GAZIANTEP」にて海外公演。 平成23年 邦楽ミュージカル「鶴の恩返し」アメリカ・ミネアポリス公演に出演。 現在、ソロ活動の他、KO・TO2・KAI、箏衛門、宇都宮ユース邦楽合奏団などアンサンブルグループでの活動も行っている。また、他分野との協働プログラムを行うなど、邦楽以外の分野とも積極的に活動している。	